

待ちに待った給食
ごはん あさづけ
豚肉と麩の野菜あえ
わかめスープ

夢 ほぼ日刊 C胡萝卜 art

第710号

神町中学校 夢色通信社
令和2年9月2日



山形新聞 少年少女の声 (8月29日より)

感謝込めあいさつ 大切 1年 古澤 佑真

僕は今年の春、中学1年生になりました。新型コロナウイルスの影響で休校になり、少し遅れての中学校生活になりました。期待と不安を胸に、教室へ入ったことを今でも覚えています。中学校は、小学校とは違い教科が増え、授業の内容も難しくなりました。また、学期ごとのテストも2回あり、「中学生になったんだな」と実感がわいてきました。

中学校に入って頑張っていることは、部活動です。中学生になる前から陸上部に入ると決めていたので、迷わず陸上部に入部しました。練習はとてもきついです。先輩方が優しく接してくれたり、励ましてくださり、頑張っていることができます。

部活動では、先生、先輩方に敬語をしっかりと使い、大きな声であいさつをするを学びました。ただ挨拶をするだけでなく、感謝の気持ちを込めて伝えることが大切だと思いました。また、練習でタイムが伸びなくても、走れたことに感謝し、次もまたベストを尽くして頑張ろうと強く思えるようにもなりました。

中学生になり、やらなければいけないことがたくさん増え、ますます時間の大切さを感じています。これからの生活では、1分1秒を大切に、何事に対してもあきらめず、礼儀をもっていろいろなことに挑戦していきたいと思っています。

今日は、各軍のスローガンなどを中心に取材しました。各軍の副組頭は3人とも、「例年と違い、応援合戦は声で合わせることができず難しい。特に、運動会が初めての1年生に教えるのが大変だ」と話した。1年生のできが、応援合戦の行方を左右するのかもしれない！



黒軍	赤軍	青軍
黒軍のスローガンは「至誠に通ず」です。これは、「願い続ければ、願いは届く」という意味です。例年よりも練習する時間が少ないですが、しっかり練習して、私たちの願いである、完全優勝(優勝、応援賞、看板賞)を取りたいと思います。 (副組頭 八月朔日華音)	赤軍のスローガンは「百花繚乱」で、「1人1人が花のように咲き誇り輝いてほしい」という意味です。赤軍はどの軍よりも元気があります。整列や行動の速さでも負けません。例年とは違う運動会だからこそ、心の準備をしっかりしたいと思います。 (赤軍副組頭 佐藤凜)	青軍のスローガンは「初志貫徹」です。「運動会のやり方や競技が変わっても、1人1人が全力で戦い優勝するという目的は変わらない」という意味を込めています。残り少ない日数ですが、みんなが心を一つにして運動会を迎えたいと思います。 (青軍組頭 小野友香)